

## 無理しないトイレトレーニング

対 象：乳幼児をもつ保護者

3歳児検診時

時 間：30分

ねらい：子どもの自尊感情を損なわず、子どもの発達に合わせて無理なくトイレトレーニングをすすめることができるようにする。

進行上の留意点：保護者の焦り感をなくし、親子ともどもゆったりと構えられるように声かけをする。

準備物：あれば、トイレトレーニングパンツ おまる

その他：

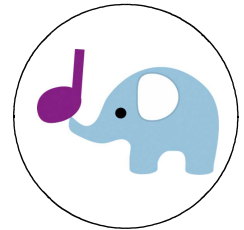
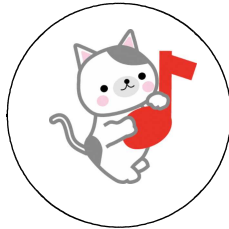
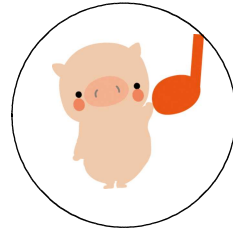
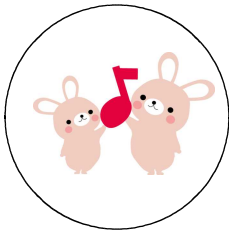
ファシリテーター	時 間 形 態	参 加 者	※留意点 ・準備物
1 始まりの会 ・アイスブレイク ・自己紹介	5 (一斉)	アイスブレイクや自己紹介を通し、気持ちをほぐす。	※短時間で行う。
2 「『排泄』について困っていることはないですか。保護者の皆さんで困っていることをあげてみましょう」	10 (グループ)	困っていることをグループの中で話し合う。 ・座っても「でない」とすぐに立つ ・トイレに行きたがらない	
3 「解決策について考えてみましょう」	10 (グループ)	解決するためにどんなことが考えられるか意見を交換する。 ・トイレに座ったらほめる ・明るい雰囲気トイレにする ・いつかはトイレでできるとおおらかに構える	・トレーニングパンツ ・先輩ママの成功例を参考にする。
4 終わりの会 ・振り返り ・ファシリテーターより	5 (一斉)	振り返りをみなさんでシェアする。	※他の子どもと比べたり、無理に進めたりするのではなく、あせらずに子どもにあったペースで進める大切さを話す。 ※保護者の皆さんもがんばっていることをほめる。認める。



といにいってみよう!



といにいけたら、しいるをはろう!



やったあ!!